

成育母子コホート研究（第Ⅲ期・第Ⅳ期）
お子さんの採血・遺伝子検査にご協力いただいた皆さまへ

～感染症対策のための研究についてのお知らせ～

いつも成育母子コホート研究にご協力いただき誠にありがとうございます。この文書では、お子さんの遺伝子検査を含むデータを利用させていただく多施設共同研究についてご説明させていただきます。

成育母子コホート研究では、健診時で来院された際、同意を頂いた方を対象として血液検査を行っています。そして、ご提供頂いた血液を以下の目的で使用することを『成育母子コホート研究（第Ⅲ期・第Ⅳ期）への参加のお願い』でご説明させていただいております。

5-2 遺伝子の研究の方法・目的から抜粋

本研究では血液の一部から DNA を取り出します。そして遺伝子の違い(遺伝子多型と DNA メチル化)が及ぼす体質の違いについて調べます。

- このたび、感染症にかかった際の重症化要因の検討や、新しいワクチン開発（効果や副反応の検討を含む）などの未来の感染症対策につなげていくことを目的に、東京大学と名古屋市立大学と共同で血液のオミクス解析を実施することになりました。
（オミクス解析：DNA や蛋白質などの様々な物質を網羅的に調べ、一人ひとりの体の状態・体質を分析すること）
- お子さんのデータを共有する際、個人を特定する情報は削除します。
- 本研究では、すでに皆様からご提供いただいているお子さんの血液および関連情報を使用いたしますので、新たにご負担をお願いすることはございません。
- 個別のオミクス解析の結果については、参加者の皆さまへお知らせすることはできませんが、公表された研究結果はニュースレター等で共有させていただきます。なお、追加の謝礼の支払いは予定しておりません。
- 今回のオミクス解析に基づく研究へのご協力が難しい場合は、お手数ですが、成育母子コホート事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

連絡先：国立成育医療研究センター 小児内科系専門診療部 内分泌・代謝科

成育母子コホート事務局

研究責任者：鹿島田 健一（国立成育医療研究センター 内分泌・代謝科）

研究分担者：吉井 啓介（国立成育医療研究センター 内分泌・代謝科）

電話：03-5494-7120（内線 7740）

E-MAIL: boshi-cohort@ncchd.go.jp